

119

URL: <http://www.kasuyananbu-shobo.jp/>

**住宅用火災警報器が
あなたの命を守ります！**

全ての住宅に住宅用火災警報器を設置することが義務付けられています。住宅火災による死者が増えています。あなたの命を守る住宅用火災警報器を安全、安心のために、早期に設置しましょう。

■住宅火災の怖さ

住宅火災の怖いところは、自分の知らないうちに燃え広がっているところ。調理中、目を離している間に油に引火した「タバコの吸殻がカーペットに落ちた事に気付かなかった」など、不注意が原因となるばかりではありません。「テレビなどの家電から出火した」「ストーブ（ヒーター）

がいつのまにか倒れていた」など、不可抗力による火災もあります。「自分は大丈夫」「そんなことはありえない」と思う方もいるかも知れません。あなたは、知らないうちに発生した火災にどうやって対処しますか？

■住宅火災の死亡原因は、6割が発見の遅れによるもの

火災により亡くなった方の約9割が住宅火災により亡くなった。住宅火災により亡くなった方の約6割が火元の発見が遅れたことにより亡くなった。火災が起きた時に気付かなければ、消火する時間にもちろん、逃げる機会さえ失ってしまいます。

住宅用火災警報器が設置されていたので火事にならなかった事例

- ①1階の台所から出火。2階で就寝中の居住者が、階段の住警報器の鳴動に気づき、119番通報し、避難できた。
- ②居住者が寝たままにしてしまっていたガス漏れが、寝室の住警報器が鳴動。気づいた居住者が、ふとんを風呂場へ持って行き、浴槽の水に浸し、大事に至らなかった。

①CO(一酸化炭素)中毒事故に注意！

業務用厨房施設において、CO(一酸化炭素)中毒事故が後を絶ちません。昨年も全国で18件(都市ガス6件、LP12件)のCO中毒事故が発生しています。当消防本部では、これから冷房機を使用する夏期を迎えることから、注意喚起を実施しています。

厨房内のガス機器によるCO中毒などの事故を防ぐため、以下についての確認をお願いします。

- ・取扱い説明書をよく読んで正しい使用方法を確認する。
- ・必ず換気を行う。(冷房機の使用時期でも、室内を密閉した状況で機器を使用しない)
- ・使用中は火から離れない。
- ・火を消したらガス栓も確実に閉める。
- ・ガス機器、換気設備は日頃から手入れする。(特に台風、地震、積雪後は排気筒の異常を確認する)
- ・万が一のガス漏れや不完全燃焼に備えてガス警報器を設置する。
- ・排気ダクト、換気扇、機器などの給排気部が油、ほこり、ダンパーなどで閉塞していない

②南部消防組合消防職員募集

いか確認する。
問合せ先
柏屋南部消防組合消防本部
予防課
☎935・6389

- 募集職種 消防員、消防補助員、消防士、消防士補、消防士候補、消防士見習い
- 活動並びに火災予防などの消防行政に関する職務全般
- 採用予定人員 1人
- 受付期間 平成22年8月2日(月)～平成22年9月3日(金)
- 受験資格 昭和60年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人・高等学校以上を卒業した人(平成23年3月卒業見込み者を含む)
- ※日本国籍を有しない人および地方公務員法第16条に該当する人は受験できません
- 試験日 平成22年10月17日(日)
- 試験会場 中部消防署(柏屋町大字上大隈55番地1)
- 問合せ先 柏屋南部消防組合消防本部総務課
☎935・5111



下水道水から聞える「ありがとう」

下水道展

2010

毎年9月10日は「全国下水道促進デー」です。

福岡県と須恵町を含む多々良川流域関連6町では、安全で快適な住環境を実現し、河川などの水質汚濁を防止するために、必要不可欠な公共施設である下水道について、理解と関心を深めていただくことを目的に下水道展を開催します。

お誘い合わせのうえ、多数のご来場をお待ちしています。

日時 9月12日(日) 10時～14時

会場 多々良川浄化センター

内容 下水処理場施設見学、お楽しみコーナー(ヨーヨーつり、ボールすくい、アメス、くい、かき氷など)

※飲み物のサービスは充分整っていませんので、なるべく水筒などをご持参ください。



▲多々良川浄化センター位置図

その他
・小学生以下は、必ず保護者同伴でお越しください。
・悪天候の場合は、開催を中止する場合があります。

問合せ先
多々良川浄化センター
☎939・3413

8月 わくわくデイサロン 9月

65歳以上の人を募集しています！初めての人も大歓迎！！

18日(水) 陶芸 (定員 25人まで) 講師 光安逸子 先生 自己負担金 500円	1日(水) 塗り絵 講師 健康福祉課スタッフ 自己負担金 200円
20日(金) さくらアート 講師 健康福祉課スタッフ 自己負担金 500円	3日(金) 癒し・機能リハ&知能リハ 講師 健康福祉課スタッフ 自己負担金 200円
25日(水) ハンドベルと懐かしい唱歌 講師 高岡美奈湖 先生 自己負担金 300円	8日(水) ケアピクス 講師 林崎万里子 先生 自己負担金 300円
27日(金) 癒し・機能リハ&知能リハ 講師 健康福祉課スタッフ 自己負担金 200円	「わくわくデイサロン」をご利用になるには、事前予約が必要です。詳しくは、お問い合わせください。

- 申込資格 65歳以上で町内に住所を有する人
- 開催日時 水・金曜日の朝(9:00～11:15)
- 場 所 地域活性化センター(オイコス)1階
- 定 員 30人 ※予約が必要です。
- 申込み・問合せ先 健康福祉課 ☎932-1151 (内線126)